

訃 報 — 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

須永 俊明 殿(建設/総合技術監理) 平成 29 年 8 月 15 日逝去 65 歳

名畑 宏一 殿(建設) 平成 30 年 5 月 25 日逝去 81 歳

■ ■ ■ 編 集 後 記 ■ ■ ■

先日、コンサルタンツ北海道の記事(141号エゾシカ研究会の報告)が教育大学の入試問題として使用されました。技術士会北海道本部の活動がみなさまの目にとまっている証です。ますます活動頑張りましょう。

さて、私は5年ほど前から、年に1回1週間ほど全国を回る旅に出ています。交通手段は、電車、飛行機、車、バスなどです。これとは別に2~3年に1度、2泊程度で車を運転して北海道を巡る旅もしています。この2種類の旅で気がついたことがあります。それは、本州の活気です。目的地に着くために新幹線を利用することがあります。新幹線は座席がなかなかとれないし、駅は中も外もたくさんの方がいます。札幌は、横浜、大阪、名古屋に次いで日本で4番目に人口が多い都市なのに、浜松、福山、熊本、鹿児島、小倉など札幌よりもずっと人口が少ない都市よりも人がいない気がします。また、本州ではマニアックな観光地へ行くための公共の交通網も少ないとはいえなんとかなり、実際の観光地に行くと結構人がいます。しかし、北海道の場合は公共の交通機関はほとんど無いような感じもありますし、観光地へ行っても夏以外では人はまばらです。北海道の観光地はとても素晴らしいのに、そこへ行く人が少ないのはとてももったいないと感じました。

あと12年後には新幹線が来ます。そのときにはぜひ北海道も本州のように人の行き来が多くなり、活気がみなぎっているようになるようがんばりましょう。

第145号編集担当 佐藤 厚子